

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	てあてる我孫子
住 所	大阪府大阪市住吉区我孫子3-11-27
電話番号	06-6691-7888

事業所番号	2712002738
管理者名	林 義真
対象年度	R7年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		40 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)		6

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上 (※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)		5

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間									
生産活動		-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方		0点	5点	15点					
支援力向上		0点	5点	15点					
地域連携活動		0点	10点						
経営改善計画		0点	-50点						
利用者の知識・能力向上		0点	10点						

合計	155	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

てあてる我孫子

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	43,227.5	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,722.5	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.60	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	---------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,502,140	円	利用者に支払った賃金総額	5,452,144	円	収支	49,996	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	29,273,123	円	利用者に支払った賃金総額	41,139,409	円	収支	▲11,866,286	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	56,971,939	円	利用者に支払った賃金総額	56,862,317	円	収支	109,622	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 利用者を職員として登用する制度を定めている

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している
 ◎ 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
 ※研修名 支援員(従業員)に対する基本的福祉概念について
 研修講師 未来にひかりを 宮城 耕太
 実施日・受講者数 3月 16日 1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※研修、学会等名 未来にひかりを主催A型事業所活動報告会
 実施日 3月 16日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ R7年度 A型事業所活動報告

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業所の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名 ワークサポート鶴見
 実施日/参加者数 3月 16日 1人
 ※他の事業所名
 実施日/参加者数 月 日 人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
 ※商談会等名 第12回メディカルジャパン大阪
 主催者名 RX Japan 合同会社
 日時 3月 11日
 内容 生産活動における収益性の向上及び利用者の職域拡大・ビジネスマッチ

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している
 ◎ 当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 R6年 4月 1日
 人事評価制度の対象職員数 8名
 うち昇給・昇格を行った者 8名
 当該人事評価制度の周知方法 就業規則に記載、入社時説明、評価面談

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している
 ◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している
 ※配置期間 月 日～月 日
 就業時間
 職務内容

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	てあてる我孫子
住 所	大阪府大阪市住吉区我孫子3-11-27
電話番号	06-6691-7888

事業所番号	2712002738
管理者名	林 義眞
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 株式会社Grow Vege T-jobs南森町</p> <p>実施日程 令和7年4月～令和8年3月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 ドライフルーツ作成・仕分け・梱包など</p> <p>利用者数 等 3～5 名程度</p>	<p><活動の様子></p> <p>カット作業</p>  
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 地域のドライフルーツ製造会社と連携し、施設外就労として果物や野菜のカット、仕分け、選別、加工、梱包、納品までの一連の業務に従事することで、実践的な就労機会を創出する。継続的な生産活動を通じて地域との関係構築を図り、社会参加と自立支援の促進を目的とする。</p> <p>地域にとってのメリット 加工や梱包、納品業務を担うことで人手不足の解消と業務効率化に寄与している。安定した作業体制の確保により、生産量の維持・向上につながり、地域企業の継続的な事業運営に貢献している。</p> <p>対象者にとってのメリット 食品加工や品質管理、作業工程の理解を実践的に学ぶことで、作業スキルや集中力、責任感の向上につながっている。施設外での就労経験により社会性や協調性が育まれ、一般就労に向けた実践的な力を養うことができる。</p>	<p>並べる・機械に入れる</p>  
<p><成果></p> <p>実施した結果 継続的な業務実施により、作業精度やスピードの向上が見られ、安定した生産活動につながっている。品質を意識した作業が定着し、不良品の減少や作業効率の向上にもつながっている。また、継続的な施設外就労への参加により、作業工程の理解が深まっている。</p> <p>得られた成果 生産活動収入の確保とともに、地域企業との信頼関係の構築が進んでいる。実際の製品として出荷されることで達成感や貢献実感が高まり、自信や就労意欲の向上につながっている。さらに、状況に応じて自ら判断し行動する力や責任感が育まれ、安定して業務に取り組む姿勢の定着にもつながっている。</p> <p>課題点 今後は、さらなる作業精度の向上や効率化を図るとともに、個々の利用者のスキルに応じた役割分担や支援体制の強化が必要である。また、より多様な業務への対応力を高めることで、安定した生産活動の継続と質の向上を目指していく必要がある。</p>	<p>洗浄</p>  <p>選別</p> 

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価
今後の連携強化に向けた課題

お世話になっております。
果物や野菜のカット、選別、加工、梱包、納品まで幅広く対応してもらっており、業務の安定化につながっている。丁寧な作業により品質も維持されており、安心して任せることができている。人手不足の中で非常に助かっており、今後も継続して依頼したいと考えています。加えて、安定した作業体制により納期も守られており、信頼性の高いパートナーとして大変心強く感じています。引き続きよろしくお願いたします。

連携先企業名	株式会社 Grow Vege	担当者名	大野 夕紀子
--------	----------------	------	--------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	てあてる我孫子	事業所番号	2712002738
住所	大阪府大阪市住吉区我孫子3-11-27	管理者名	林 義眞
電話番号	06-6691-7888	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 てあてる我孫子</p> <p>実施日程 令和8年3月31日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 コミュニケーション研修 外部講師による研修内容を基に、職員が利用者向けに再構成し実施した。</p> <p>利用者数等 6名</p> <p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>患者対応における接遇力の向上を目的として実施した。コミュニケーションの基本を再確認する機会とした。安心して来院できる環境づくりを意識した内容とした。一般就労に向けた対人スキルの習得をねらいとした。接客場面を想定し、実務に直結する内容とした。</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>報告・連絡・相談の重要性の理解を目的とした。患者の話を傾聴する姿勢の習得を目指した。 適切な言葉遣いや対応方法の理解を深めた。実務で活かせる対応力の向上をねらいとした。具体的な場面を想定し、実践的な学びとした。</p> <p><成果></p> <p>本研修を通じて、利用者はコミュニケーションにおける基本的な考え方および具体的な方法について理解を深めることができた。 特に、相手の話を最後まで聞くことや、やさしい言い方で伝えることの重要性についての理解が進んだ。 また、一部の利用者においては、作業場面において相づちや言い換えを意識するなどの行動の変化が見られ、対人関係の改善につながる兆しが確認された。 これらのことから、一般就労において必要とされる対人スキルの基礎力の向上に寄与する成果が得られたと評価できる。</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p> <p>成果物の写真</p> <p>活動内容の追加コメント</p>
--	--

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>声のトーンや表情への意識が高まった。患者への対応が丁寧になる傾向が見られた。 報告や相談のタイミングが改善された。接遇スキル向上に有効な研修であったと評価している。 また、患者対応において安心感を意識した行動が見られるようになった。 日常業務の中でも研修内容を意識した関わりが継続して見られている。外部専門家の知見を活用し、実践的なスキルの習得を目的とした。</p>

利用者からの意見・評価

<p>Aさん 相手の話を最後まで聞くことが信頼につながると感じました。患者さんの話をしっかり聞くようにしたいです。 今までは途中で話してしまうこともあったので気をつけたいです。安心してもらえる対応ができるよう意識していきたいです。</p> <p>Bさん やさしい言い方をすると相手も話しやすくなると思いました。今後は言葉づかいを意識して対応していきたいです。 患者さんに分かりやすく伝えることも大事だと感じました。落ち着いて丁寧に話すことを心がけていきたいです。</p>
